

問題 一

出題意図

問題文は、貨幣を媒介としておこなわれることを特徴とする消費に関して、消費が社会において担う役割や消費がおこなわれることの意味という観点から論じたものである。消費は他者とのコミュニケーションを志向するものとして現れるだけでなく、無制限の可能性を持つ貨幣の消費に引きあうような自己の快楽や満足を追求するためにもおこなわれるということについて正確に理解することが求められる。設問は、基本的な語彙力を問うとともに、文意・文脈を適切に把握できているか、文章の要点を正しく読み取るとともに適切に要約することができるかについて問うもので構成されている。

評価ポイント

- 問一 一般的な評論等で用いられる範囲の難易度の漢字について、書き取りが正確にできていること。
- 問二 問題文の文脈を理解し、該当する箇所を本文から抜き出せていること。
- 問三 傍線部の意味を理解し、適切な語句を本文から抜き出せていること。
- 問四 問題文の文脈を理解し、適切な語句を選び出せること。
- 問五 指定された語句を適切に用いて、本文の内容を的確に要約できていること。
- 問六 問題文の文脈を理解し、適切な語句を本文から抜き出せていること。
- 問七 問題文の内容全体を理解し、その正誤を正確に判断できていること。

問題二

出題意図

古文に頻出する古語や定型的表現を理解しているか、高等学校で学習する古典文法や古典についての知識を一定以上習得しているかを問う。また、これらを用いて、古文の文章、意味・内容（文脈・状況設定や登場人物の考え・心情など）を正確に把握できているかどうかをみる。さらに、日本古典文学史について基礎的な知識を持っているかを確認する。

評価ポイント

問一 古文でよく見られる古語を正しく読み、書くことができていること。

問二 三つの古歌を踏まえ新春の風景を描く古文の文章と、それら古歌の踏まえられ方を理解できていること。古歌の中の該当語句を正しく抜き出すことができていること。

問三 元旦のめでたい様子を語る古文の該当箇所に入るべき適切な語句を選択肢から選び、正しく書くことができていること。

問四 「北の殿よりわざとがましくし集めたる」の後に挙げられる複数の品物を、四つに分けて正しく書くことができていること。

問五 状況設定や文脈を理解した上で、該当和歌を適切に解釈していること。「経る人」が明石の君を指し、「鶯」が明石の姫君をたとえていることを理解していること。人物を正しく指して書くことができていること。

問六 明石の君が書き添えによって示唆している和歌の後半部、「鶯の音せぬ里はあるかひもなし」に込められた明石の君の思い・意図を理解していること。正しい現代日本語を書くことができていること。

問七 基礎的な古語や古典文法を知っていること。正しい現代日本語に訳すことができていること。

問題三

出題意図

問題文は、叡智を蓄積する営みとしての学問が検討されている。その営みのためには、普遍語で書かれた〈読まれるべき言葉〉を読む必要があったことが述べられている。書き言葉と話し言葉の区別など、読解のために注意すべきポイントが複数ある文章であるが、段落ごとに読み解いていくことで、高等学校卒業程度の基本的な国語力があれば理解可能である。設問は、基本的な語彙力、筆者の主張を正確に読解した上で、文意・文脈あるいは文の構造を適切に把握できているか、さらには筆者の主張を正しく読み取るとともに適切に要約できているかを問うもので構成されている。

評価ポイント

- 問一 一般的な評論等で用いられる範囲の難易度の漢字について、書き取り・読み取りが正確にできていること。
- 問二 問題文の文脈を理解し、適切な語句を本文から抜き出していること。
- 問三 問題文全体の文脈と各段落の文意を正しく把握し、各文をつなぐ語を適切に選択できていること。
- 問四 問題文全体の文脈を理解し、抜き出された引用文の位置を適切に判断できていること。
- 問五 問題文の内容全体を理解し、その正誤を正確に判断できていること。
- 問六 傍線部の意味を理解するとともに該当部を適切に抜き出していること。
- 問七 問題文中における筆者の主張の肝要な部分を読み取るとともに指定の語句を用いて、字数制限に合わせて表現できていること。

問題四

出題意図

問題文は『孟子』の名文としてよく知られた一節であり、「牛山の木」のたとえを用いて性善説を説いている。「牛山の木」という語は本来備えている優れた性質も、損ない続けるとやがては失われてしまうことを表す成句となっている。高等学校までに学習した漢字・漢語・漢文の能力を用いれば、孟子らしい雄弁な論述文を味読し、比喩を正しく読み取ることが難しくはない。問題では漢字・漢語や漢文の理解度、漢文法の知識や習熟度を確認するとともに、文章を正確に読み取り十分に理解できているかを問うた。

評価ポイント

問一 漢語の知識を用いて正しい読み方を答えられていること。

問二 指定された漢字の意味を文脈に沿って理解した上で、漢語の知識を活用して正しく解答できていること。

問三 指定された漢語の意味を理解し、問題に正しく答えられていること。

問四 漢文の語法を理解し、本文の内容を踏まえて正しく書き下せていること。

問五 漢字・漢語の意味を理解し、本文の内容に沿って正しい日本語に訳せていること。

問六 問題文全体を正確に読み取り、性善説と性悪説について理解し、正しく解答できていること。